

11月28日（月）記号

いま、2年生はかけ算の勉強を一生懸命
 しています。九九を覚えるのもたいへんで
 すが、日本人のほとんどの人は、2年生の
 時に九九を覚えて、大人になっています。



さて、かけ算の記号「×」は、どうやっ
 て作られたのでしょうか。これは、イギリスのオートレッド
 という人が、「かけ算を美しくするためには『×』または『in』
 を使う」と書いたのが始まりだそうです。十字架の記号を斜め
 にしたものだと、言われています。その後、ドイツのライブ
 ニッツという人は、Xと間違いやすいので『・』を使うよう
 にしました。この「・」は、今でも使われています。

では、たし算の「+」やひき算の「-」は、どのようにし
 てできたのでしょうか。まず、「-」ですが、これは船に乗って
 旅に出る人が作りました。海の上でとっても大事な水をたる
 に入れて旅に出たのです。大事な大事な水を使ったら、「-」
 とたるに線をひいたのだそうです。それがひき算の記号の
 始まりです。+と÷についても、調べてみて下さい。

村越 新